



# かけはし

令和元年12月(第9号)

公益財団法人 豊島修練会

事務局：成美教育文化会館(内)

TEL:042-471-6600 FAX:042-471-6600

HP「成美教育文化会館」で検索】

## AI(人工知能)への不安と期待

今年ほど、AI(artificial intelligence アーティフィシアル・インテリジェンス)について、不安を感じたり、期待をしたりしたことはありませんでした。



AI が進歩した何十年後には、今ある仕事の大部分は、AI 搭載のロボットに奪われてしまうと言われていています。では、人間のする仕事として、その時でも残っている仕事とは、どのような仕事なのでしょう？

自動運転や3K「きつい、きたない、きけん」の仕事をロボットに代わってもらえるのはありがたいです。でも、残された仕事とはどのようなもので、少ない仕事を人間同士が奪い合うことになるのだろうか心配になります。

また、子供たちに「知識や技能を教える」だけなら AI 搭載のロボット先生が指導できるので、そのような先生はいらなくなるそうです。では、人間の先生が必要なのは、どのようなことをする学校なのでしょう？

令和2年度から行われる新しい学校教育では、「知識・技能」の理解と習得だけではなく、「思考力・判断力・表現力」を育てることや「主体的に学習に取り組む態度」を養うことを重視することになります。これからの学校(先生)

は、子供たちにどのような資質・能力(能力・態度)を身に付けたらよいか真剣に考え、保護者と協力して育てていく必要があるそうです。子供たちをAI搭載ロボットに使われる人間にたくありません。保護者会で、是非話題にしてください。

(木瓜 KH)



◆施設紹介：①成美教育文化会館(教育・文化・芸術・料理・展示・ダンス・催し物、研修などの会場貸し出し)のほか、②一字荘(いちうそう、山の宿泊施設)や至楽荘(しらくそう、海の宿泊施設)もあります。ご利用をお待ちしております。

<備考> [成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会場貸出」など様々な情報が閲覧できます。一度、覗いてみてください。

# 活動紹介!

## フルール

フルールは創作生け花のサークルです。指導の先生が用意した季節の草花を思い思いの形に生けていきます。

この日は、ハロウィーンに向けて、かぼちゃをモチーフとした作品作りに取り組んでいらっしゃいました。

皆さん、持ち帰って、部屋に飾るのがとても楽しみなのだそうです。発表展示会も年1回行っているそうです。



## 12月の催しから

- 1(土)10時～  
ヤマハピア/発表会 
- 8(日)13時30分～  
茶の湯文化講座(楽しい茶の湯の話) 
- 14(土)16時30分～  
第6回Christmas Concert
- 15(日)11時～  
Christmas Charity Market
- 15(日)10時～  
バイオリン発表会 
- 22(日)10時～  
カンターピレピア/と弦の演奏会
- 22(日)13時30分～  
ギターコンサート


★年末年始の休館日のお知らせ  
12月28日(土)から  
1月6日(月)まで

## 会館事務室から



## 今月の話題…イチョウ

イチョウの葉が黄色く色づく頃となりました。

「金色の小さき鳥のかたちしていちょう散るなり夕日の丘に」与謝野晶子見事なたとえです。イチョウは歌にたくさん詠まれているように思えますが、万葉集などの和歌にも、枕草子、源氏物語などの散文にも一切見られません。近代文学に至ってようやく登場するのですが、それは何故でしょうか。一つの答えは、イチョウは外来種で、もともと日本にはなかったというものです。では、いつ頃伝来したのでしょうか。 

日本各地に樹齢800～1000年とも伝えられるイチョウがいくつもあります。その通りだとすると、平安～鎌倉時代となりますが、原産地である中国の文献に登場するのが11世紀に入ってからなので、疑問符がつきます。

調査では、イチョウに関する資料は室町時代以降にしかないそうです。ですから、樹齢千年以上という話は、根拠のない伝承ということになります。イチョウは芽が出てから、実がなるまで三十年以上もかかるそうです。公孫樹と呼ばれるのは、孫の代に実を付けるところから由来します。